研修コード： 845

申込期限(第１回):R8.6.19
申込期限(第２回):R8.8.20

【集合】合同・行政におけるマーケティング

● **研修のねらい**

・行政の施策立案や行政サービスの提供に役立つ、マーケティング・ブランディングの視点・技術を習得する。

● **この研修のおすすめポイント**

“広島県の強み、推し”を有効活用して県民の幸せ向上を！
・観光客を増やしたい
・採用試験の応募者を増やしたい
・地元の地産品を売り出したい
・どんな業務にも活用できる課題解決の手法を学びたい
マーケティングは企業がものを売るためだけじゃない。住民、企業、観光客など、対象を巻き込む部署の方は必修の研修です！

● **日程・開催場所**

第１回　令和８年８月７日（金）　自治総合研修センター
第２回　令和８年10月８日（木）　自治総合研修センター

● **予定人員**

２０人×２回　計４０人（県２０人、市町２０人）

● **対象者**

（県・市町）希望する職員

● **講師（予定）**

≪広島県 特別参与（マーケティング・ブランディング） 山田 精二≫
修道高校、早稲田大学政治経済学部卒業後、キリンビール入社。酒類や飲料のマーケティングを担当し、数多くの商品開発等を手掛ける。2020 年広島県 CBO に就任。「国内外から選ばれる広島県」の実現に向けた取組の推進や、県職員を対象としたマーケティング研修等を数多く実施。

● **標準プログラム**

１日　　合計６．０時間
９：25 － ９：30　　オリエンテーション
９：30 － 16：30　　・行政におけるマーケティング・ブランディングの理解
　　・マーケティングスキルのワーク
16：30 － 16：45閉講

◇受講者の声

・身近な事例からマーケティングを考えられて分かりやすかった。常に今の仕事が市民にとって良いことなのかという視点を持ちながら、マーケティング力を上げていきたいと思った。